

今年度より水泳を専門している顧問2名が中心となり、クラブ指導を行っています。来年度の高体連加盟を見据えて、今年度は小金井市民大会に加えて、西東京国公立高校水泳大会、テクノスカレッジ記録会など積極的に対外試合への参加や、他校との合同練習を行っています。

まず、8月4日に都立秋留台高校、都立南多摩中等教育学校、都立東村山高校、都立武蔵村山高校を招いて合同練習を行いました。総勢40名超のスイマーが本校のプール(25m×8コース)で泳ぎました。スタイル別、レベル別で3000~4500m程度のメニューで練習した後、リレー形式のレースを行いました。この合同練習は来年度も継続して行います。

また、8月11日・12日に都立翔陽高校で行われた西東京国公立高校水泳大会に初めて参加しました。西東京地区の国公立高校40校あまりが参加するこの大会で、本校水泳部は100Fr、100Br、400FRの3種目で1・2年生合わせて6名が参加しました。懸念されていた違反による失格は1つもなく普段の練習で培ったすべてを出し切ることができました。全員が自己ベスト更新を果たすことができました。

次は9月2日に行われる小金井市民水泳大会です。本校顧問は競技役員としても働きます。活動の詳細はまた報告させていただきます。



【多摩科学技術高校水泳部チームウェア】



【本校プール】